

2023年度

科目名称	介護の基本
授業コード	BL330
英語名称	
学期	2023年度前期
単位	2.0
担当教員	藤江 慎二 (医療科学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	<p>居宅系サービスの場とその特性及び、入所系サービスの場とその特性について講義する。居宅系サービスの場とその特性として、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、通所介護、短期入所生活介護、訪問介護、特定施設入居者生活介護等について講義する。入所系サービスの場とその特性として、介護老人福祉施設、介護老人保健施設等について講義する。</p> <p>入所系サービスの場とその特性は、介護実習（総合実習）全般に関連する部分であり、居宅系サービスの場とその特性は、介護実習で実施される総合プログラムに関連する部分のため、本科目は介護実習（総合実習）の事前学習として位置付ける。</p>
科目に関連する実務経験と授業への活用	施設サービス（介護職員、相談員、介護支援専門員）や在宅サービス（居宅介護支援事業所、在宅介護支援センター、地域包括支援センター）に勤務してきた経験を活かし、各サービスの特徴などをわかりやすく教授する。
到達目標	<p>ディプロマ・ポリシーに掲げる「豊かな教養と倫理観を身につけている」「社会福祉に関する基本的な知識や技術を修得している」「広い視野をもって福祉的課題を見つけることができ、探求することができる」が実現するよう、介護福祉に関する基本的な知識と技術を身につける。具体的には以下の3点を示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入所系サービスの種類と提供の場の特性について理解し、説明できる。 2. 居宅系サービスの種類と提供の場の特性について理解し、説明できる。 3. 各サービスにおける実際の介護を理解できる。
計画・内容	<p>第1回 オリエンテーション</p> <p>第2回 高齢者の在宅生活の実際</p> <p>第3回 居宅介護支援事業所における介護サービスとその特性</p> <p>第4回 訪問介護における介護サービスとその特性</p> <p>第5回 通所介護、通所リハビリテーションにおける介護サービスとその特性</p> <p>第6回 短期入所生活介護、短期入所療養介護における介護サービスとその特性</p> <p>第7回 小規模多機能型居宅介護における介護サービスとその特性</p> <p>第8回 認知症対応型共同生活介護における介護サービスとその特性</p> <p>第9回 特定施設入居者生活介護における介護サービスとその特性</p> <p>第10回 介護予防サービス、地域密着型サービスとその特性</p> <p>第11回 家族介護者への支援</p> <p>第12回 介護老人福祉施設における介護サービスとその特性</p> <p>第13回 介護老人保健施設における介護サービスとその特性</p>

2023年度

計画・内容	第14回 介護保険サービスの現状と課題 第15回 総括
授業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には講義形式で行い、授業終了時にリアクションペーパーを書いてもらう。 ・視覚教材を用いたり、グループディスカッション、学生発表を実施していく。 ・授業の開始時には、前回授業の内容の小テスト（確認テスト）を行う。
能動的な学びの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・授業において学生への質問を活発に行う予定であり、積極的な授業参加が期待される。 ・毎回小テストとその解説を行い、授業の理解度の振り返りを行う。 ・理解を深めるために必要に応じて演習を行う。 ・グループ分けを行い、課題について全員でディスカッションを実施し、解決案を考えていく。
授業時間外の学修	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時間外の学習は、合計60時間程度とする。 ・予習～指示がある場合はそれに従う。指示のない場合は各回授業タイトルに関する事項について、情報を主体的に収集し、授業に臨むこと（その際の疑問や感想等をメモしておく）。 ・復習～配布資料や授業中作成したノートを読み返し、内容を理解しておく。
教科書・参考書	教科書：特になし。 参考書：授業内で紹介する。
成績評価方法と基準	期末試験 60%、課題提出 20%、授業参加態度 20%
課題等に対するフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> ・リアクションペーパーやレポートなどに書かれる質問・感想・意見等は、授業内で全体に向けてコメントする。 ・他、不明な点等は授業外で指導したり、意見交換する。
オフィスアワー	Campus Squareを参照
留意事項	介護福祉士国家試験受験資格必修科目である。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	授業の進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・ZOOMによるオンライン授業（オンタイム）と課題学修を組み合わせる。 成績評価方法と基準 <ul style="list-style-type: none"> ・上記の記載内容通り（変更なし）。